

河川女子現場レポート

《オイルフェンス設置訓練》

TEAM-YONESIRO
レポート／よねっし〜

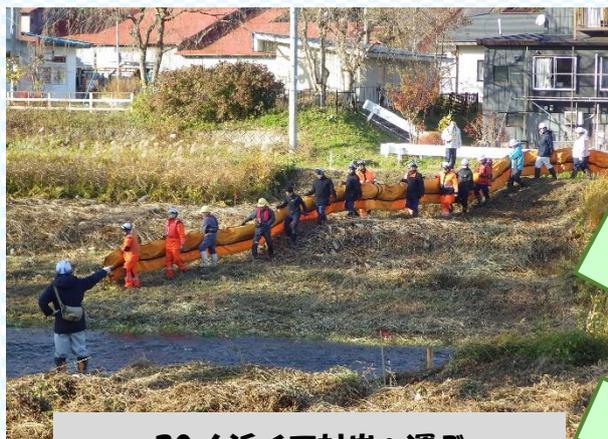


みなさん、こんにちは！よねっし〜です。

11/12（火）、能代市二ツ井町の種梅川で「水質事故対応講習会・オイルフェンス設置訓練」が行われましたので、その様子をお伝えしたいと思います。

米代川水系水質汚濁対策連絡協議会では、事業の一環として、冬場の暖房などによる灯油の使用が高くなる需要期を前に、国・県・流域市町・消防等の関係機関が参加のもと、油流出事故を想定した訓練を毎年実施しています。

《フェンス設置訓練の様子》



20人近くで対岸へ運ぶ



オイルフェンスを組立

水質事故は、
暖房用灯油などの使用が増える
11月～3月に増加する傾向にあります



河川を横断するよう設置後、
流出物を吸収する吸着マットを入れ完了

今回、オイルフェンス設置訓練の他に「排水路からの流出防止対策」等の訓練も行われました。この日はすべて人の手で作業が行われましたが、米代川のように川幅が大きいところでは、船を使ってフェンスを設置する必要があるそうです。

油などの流出を止めるためには、多くの人の力が必要になります。また、冷たい川や水路に入っでの作業は、とても大変だと感じました。

これから本格的な冬が到来します！灯油の取扱には十分注意しましょう(^)